

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成25年度事業分)

1 施設の概要

| | | | |
|------------------|---|-------------------|-----------|
| 施設名 | 山梨県立中小企業人材開発センター | 所管課 | 産業人材課 |
| 所在地 | 甲府市大津町2130-2 | 設置年月日 (改築年月日等) | 平成23年4月1日 |
| 管理方式 | 指定管理者(山梨県職業能力開発協会、平成23年4月1日～) | | |
| 設置根拠 (法律、条例等) | 山梨県立中小企業人材開発センター設置及び管理条例 | | |
| 設置目的 | 労働者の職業能力の開発及び向上を促進するため、中小企業の事業主等の行う職業訓練を支援するとともに、技能検定試験を実施するための施設として、中小企業人材開発センターを設置する。 | | |
| 主な施設内容 (定員等) | 会議室(81㎡、24人)、第1～6研修室(54㎡、20～30人)、第7研修室(74㎡、30～45人)、実習室(81㎡、20人)、視聴覚室兼大研修室(192㎡、96～144人)、多目的実習場(全面400㎡、半面200㎡) | | |
| 主な業務内容 | 1 利用の承認に関する業務 2 施設及び設備器具の維持保全に関する業務 3 その他、知事が必要と認める業務 | | |

2 類似施設・近隣施設

| | |
|---------------------|--------------------------|
| 名称 施設内容 利用状況等 | (近隣施設)山梨県立産業展示交流館アイメッセ山梨 |
|---------------------|--------------------------|

3 利用状況

単位:人、%

| | | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 (目標値) |
|------|-----------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 利用者数 | 職業訓練 | 3,490 | 4,276 | 3,109 | |
| | 技能検定 | 4,705 | 4,219 | 4,670 | |
| | その他 | 43,354 | 44,753 | 41,777 | |
| | 利用者数合計 | 51,549 | 53,248 | 49,556 | |
| | 目標値 | 66,000 | 60,000 | 60,000 | 60,000 |
| | 目標値設定の考え方 | 過去3か年の実績を基に、景気動向や震災の影響等を考慮して目標を設定 | 過去3か年の実績を基に、景気動向や震災の影響等を考慮して目標を設定 | 過去3か年の実績を基に、景気動向や震災の影響等を考慮して目標を設定 | 過去3か年の実績を基に、景気動向や震災の影響等を考慮して目標を設定 |
| | 対23年度比 | 100.0% | 103.3% | 96.1% | 116.4% |
| 稼働率 | | 41.8% | 43.6% | 43.2% | 44.0% |

4 収支状況

単位:円、%

| | | 平成24年度 | 平成25年度 (計画値) | 平成25年度 (実績値) | 平成26年度 (計画値) |
|---------------|--------------|------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 収入 | 施設利用料 | 7,669,000 | 7,400,000 | 7,421,535 | 7,715,000 |
| | 指定管理者委託料 | 12,549,000 | 13,029,000 | 13,029,000 | 14,232,000 |
| | その他 | 362,751 | 350,000 | 357,602 | 350,000 |
| | 収入合計(A) | 20,580,751 | 20,779,000 | 20,808,137 | 22,297,000 |
| 支出 | 人件費 | 10,962,819 | 11,325,000 | 11,190,816 | 11,769,000 |
| | 県への納付金 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 管理運営費 | 9,442,419 | 9,454,000 | 9,479,244 | 10,528,000 |
| | (うち外部委託費)(B) | 3,355,460 | 3,357,000 | 3,355,460 | 4,443,000 |
| | 支出合計(C) | 20,405,238 | 20,779,000 | 20,670,060 | 22,297,000 |
| 収支差額(A - C) | | 175,513 | 0 | 138,077 | 0 |
| 外部委託比率(B ÷ C) | | 16.4% | 16.2% | 16.2% | 19.9% |
| 利用者一人当りの経費 | | 236 | 217 | 263 | 237 |

5 利用者満足度

| | |
|-------|---|
| 実施方法等 | 実施時期:平成25年4月～26年3月、実施方法:利用者へのアンケート、回答数:492人 |
|-------|---|

単位: %

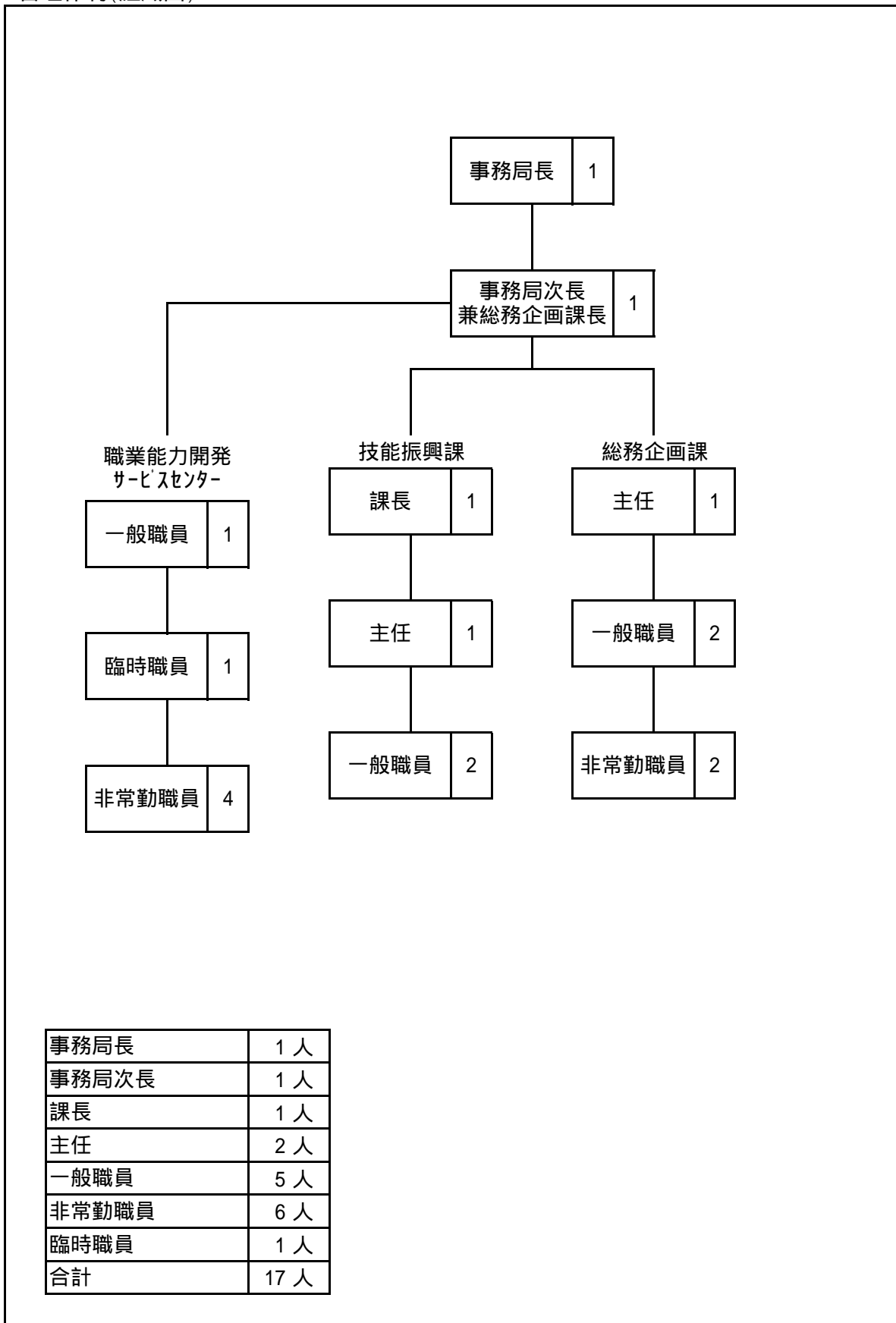
| 調査項目 | 満足・十分 | 普通・ どちらでもない | 不満足・ 不十分 | 不明・ わからない |
|-----------|-------|----------------|-------------|--------------|
| 施設のサービス提供 | 91.5% | 7.7% | 0.8% | 0.0% |
| 施設の整備状況 | 89.2% | 8.1% | 2.6% | 0.0% |
| 職員の対応 | 95.9% | 4.1% | 0.0% | 0.0% |
| 施設全体の満足度 | 93.5% | 5.7% | 0.8% | 0.0% |
| | | | | |
| 各項目の平均 | 92.5% | 6.4% | 1.1% | 0.0% |

| | |
|------------|---|
| 利用者の意見 | ピンマイクの具合が少し悪い。 OA室のプロジェクターを新しい物に買い替えて欲しい。 パーティション兼用のホワイトボードを増設して欲しい。(1団体より複数回答) エアコンの効きが悪かった。(第3研修室利用) |
| 利用者の意見への対応 | ピンマイクのクリーニング、調整を行った。 パソコンの買い替えに併せ、プロジェクターも一新した。 移動式ホワイトボードを2台貸し出した上で、増設して欲しいという要望があった。他の利用者からは増設の要望はなく、また収納場所の問題があるため代替えとなるホワイトボードシート等を購入し対応することを検討。 館内の冷暖房は集中管理の為、室温が高い等の意見を頂いた場合、迅速に業者へ依頼し、調整を行っている。また、気温が高い日は開館前の換気を徹底。 |

6 評価結果

| | 指定管理者の自己評価 | 施設所管課の評価 |
|--------------------------|--|---|
| 維持管理業務 | 協定書に定められている「施設の維持管理に関する業務」に基づき、適正に執行した。特に館内や建物周りの環境美化に職員全員で取り組んだ。 | 協定書及び業務計画書に基づき、適正に実施されている。関係法令等を遵守し、安全で快適な施設管理に努めること。 |
| 運營業務 | 運営方針である、労働者の職業訓練を支援するとともに技能検定を実施するための施設として、不備がないよう業務を執行した。 | 業務報告書及び現地確認の結果、適正に実施されている。引き続き、適正な実施に努めること。 |
| 自主事業 | 運営方針に沿って階層別訓練、OA機器操作、資格取得等31コースを実施し、328名が受講した。また、ものづくり講座では従来の松の手入れ教室等に加え、親子を対象とした竹細工教室等の講座を企画実施し、61名の参加があった。 | 事業計画書に基づき、適正に実施されている。今後も利用者ニーズに即した事業の実施に努めること。 |
| 利用状況 | 改修工事や記録的な大雪により、貸出が出来ない日が多く、開館日数が前年度と比べ30日少なかった。利用者の増加を図るべく、企業訪問を実施し、PR活動を行う。 | H25年度は、やむを得ない理由による開館日数の減である。引き続き利用者増に努めること。 |
| 収支状況 | 収入は計画値を上回り、支出は概ね計画値通りだったが電気料の増加により光熱費が増えてしまった。電気使用量は前年度比で7%削減出来ているので、料金の値上げに伴う増加である。より一層、節電等効率的な経費削減に取り組む。 | 「やまなしエネルギー環境マネジメントシステム」の共通実施計画の未実施項目を実施するなど、節電に努めること。 |
| 利用者満足度 | ホワイトボードを複数台使用したいという要望があったが、台数に限りがあり応えられなかった。そのため不満足・不十分の回答へと繋がってしまった。要望に沿えるよう、努めていきたい。 | 予算の制限がある中で、利用者ニーズに応えている。今後も利用者のニーズを把握し、サービス向上に努めること。 |
| 運営目標の達成状況 | 利用者数は目標値に対して82.6%と低い値になってしまった。今後は、今まで以上に利用者増加のため広報活動をするとともに、利用者の満足を得られるよう、顧客ニーズを把握し、サービスの質を高める。収支は概ね目標を達成する事が出来た。 | |
| 施設所管課による総合的な評価及び指導事項 | 施設管理、運營業務、自主事業等について、条例、協定及び事業計画等に基づき、概ね適正に履行した。引き続き、利用者ニーズを把握し、サービスの向上に努めるとともに、更なる利用者増加及び稼働率向上に取り組むこと。 | |
| 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況 | リピーター確保のため、引き続きポイントカード制度(1回利用につき1ポイント付与し、10ポイントで使用料を1,000円割引くサービス)を実施する。更に、企業を訪問しPR活動を行い、新規利用者の拡大を図る。アンケート結果から利用者の意見や要望等を把握し、可能な限り迅速に対応することで、満足度を高める。また自主事業にも力を入れ、利用者数及び稼働率の目標値達成を目指す。 | |

7 管理体制(組織図)



| | |
|-------|-----|
| 事務局長 | 1人 |
| 事務局次長 | 1人 |
| 課長 | 1人 |
| 主任 | 2人 |
| 一般職員 | 5人 |
| 非常勤職員 | 6人 |
| 臨時職員 | 1人 |
| 合計 | 17人 |